市内

関係団体 福祉・関係団体 障がい者関係団体 子育て関係団体 ボランティア団体 NPO法人

様

大村市福祉保健部福祉総務課

# 地域での支え合い "団体アンケート"



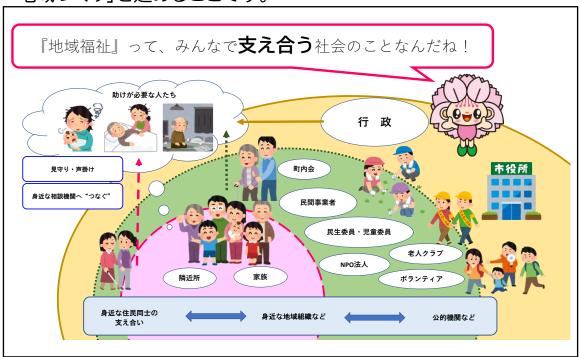
日ごろから、団体をとおして地域で活動されている皆さんの「支え合い」についての 声 を お聞かせください!! 新たな「おおむら支え合いプラン」づくりの資料にさせていただきます。

#### ■ 「おおむら支え合いプラン」の概要

大村市は、市民や各種団体・行政などの様々な人が、ちょっとした"声かけ" や"見守り" などを通して、地域での支え合いができる仕組みづくりを目指した、「おおむら支え合いプラン=大村市地域福祉計画/大村市地域福祉活動計画(計画期間10年:平成23年度~令和2年度)」を策定し、取り組みを進めてきました。現在は、この計画の見直し作業を行っています。

#### ■ 「地域福祉」とは?

地域で一人ひとりがその人らしい生活を送れるよう、行政や福祉関係機関・団体、サービス提供事業者、市民等が協力して「暮らしやすい地域づくり」を進めることです。



## ■ 記入上のお願い と 結果の公表

- 回答について [アンケート回答用紙]にご記入をお願いします。
- 返信について 同封の返信用封筒にてご返信ください。
- 回答期限について 令和2年 7月 3日(金)必着でお願いします。
- 集計結果について 市のホームページ上で公開します。

### ■ アンケート調査に関する問い合わせ先

〒856-8686 長崎県大村市玖島1丁目25番地 大村市役所 福祉保健部 福祉総務課

担当者 三谷・坂本

電 話 代表 (53) 4111 内線 406.604

メール fukushi@city.omura.nagasaki.jp

#### ■ アンケート調査の主な概要

アンケートは全15問で、次の内容でお聞きしています。

#### 1 団体のこと

(1) 基本情報について	全6問	3P~5P
(2) 活動状況について	全2問	6P
(3) 困っていることや課題について	全1問	7P
(4) 活動の活性化に必要なことについて	全1問	8P

#### 2 地域のこと

(1)	地域で気にかかる人・ご意見について	全2問	9P
(2)	地域の問題点や課題について	全1問	10P
(3)	地域で力を入れて取り組むべきこと	全1問	11P

#### 3 その他

(1) ご意見をお聞かせください 全1問 11P

#### ■ アンケート調査をお願いしている対象団体の内訳

※ 地区(校区)などを単位として、その区域ごとに活動を行われていると考えられる場合は、その単位を団体のアンケート対象団体とさせていただいています。

## アンケート調査 団体総数 170 団体

#### < 内 訳 >

- ・関係団体 (34団体)※ 町内会長会連合会など・福祉・関係団体 (25団体)
  - ※ 民生委員児童委員協議会連合会など
- · 障害者関係団体 ( 7団体)
- ・子育て関係団体 (13団体)
- ・ボランティア団体 (60団体)
- ・ NPO法人 (31団体)

# (1) 基本情報について

)

#### 問1 貴団体の名称 ・ 組織形態をおしえてください。

団体名	※[回答用紙に記載をお願いいたします。]
四件口	

組織形態(あてはまるもの一つに〇をしてください)

- 1. 社会福祉法人
- 2. 地区(校区)などの協議会・連合(連絡)会など
- 3. 保健・医療・福祉等の専門機関
- 4. 福祉関連民間事業者
- 5. 特定非営利活動法人(NPO)
- 6. ボランティア・ボランティア団体
- 7. その他(具体的に
- 貴団体のメンバー数についておしえてください。 問2

(あてはまるもの一つに〇をしてください)

- 1. 1名 ~ 19名
- 2. 20名 ~ 39名
- 3. 40名 ~ 59名
- 4. 60名 ~ 79名
  80名 ~ 99名
- 6. 100名 以上
- 問3 貴団体の活動拠点はどこですか、次のどれにあてはまります **か**。 (あてはまるもの一つにOをしてください)
  - 1. 中心市街地複合ビル(プラットおおむら)
  - 2. 福祉施設や病院
  - 3. 公民館、地域住民センター
  - 4. 学校、コミセン、図書館などの公的施設
  - 5. 団体・組織の事務所
  - 6. 会員の個人宅や勤務先
  - 7. 活動拠点はない
  - 8. その他(具体的に

## (1) 基本情報について

問4 貴団体の活動範囲は、次のうちどれにあてはまりますか。 (あてはまるもの一つにOをしてください)

- 1. 市内の一部地域で専ら ア. 三浦地区内 イ. 鈴田地区内 ウ. 大村地区内 工. 西大村地区内 才. 竹松地区内 力. 萱瀬地区内 キ. 福重地区内 ク. 松原地区内 ケ. その他(具体的に ※例:北部 南部など ) 2. 市内全域 3. 市内と近隣市町 4. 県内全域 5. 近隣県を含む地域 6. その他(具体的に )
- 問5 貴団体で取り組んでいる活動の分野は、次のどれにあてはまりますか。(あてはまるものすべてに〇をしてください)
  - 1. 地域支え合い活動
  - 2. 地域の清掃・美化
  - 3. 地域·世代間交流
  - 4. 地域の居場所づくり
  - 5. 消防·防災活動
  - 6. 防犯活動
  - 7. 健康づくり・医療
  - 8. まちづくり
  - 9. 青少年育成·支援
  - 10. 趣味活動支援(スポーツ・学習など)
  - 11. 人権問題
  - 12. 孤立の防止
  - 13. 人材育成 権利擁護(後見・虐待防止など)
  - 14. 国際交流・国際協力
  - 15. その他(具体的に

# 団体のこと (1) 基本情報について

#### 問6 貴団体が主な活動の対象としている人と活動内容をおしえてく ださい。(あてはまるものすべてに〇をしてください)

- 子ども分野が対象でしたら以下から選択してください。
  - 1. 乳幼児
  - 2. 就学前児童
  - 3. 小·中学生
  - 4. 高校生
- 若者分野が対象でしたら以下から選択してください。
  - 5. 若者(およそ18歳~30歳程度)
- 広く市民全般が対象でしたら以下から選択してください。
  - 6. 市民どなたでも
- 高齢者分野が対象でしたら以下から選択してください。
  - 7. 元気な高齢者
  - 8. 一人暮らしの高齢者
  - 9. 支援が必要な高齢者
  - 10. 閉じこもりがちな高齢者
  - 11. 介護サービス等を利用している高齢者
  - 12. 高齢者の介護を行っている家族
- 障がい者分野が対象でしたら以下から選択してください。
  - 13. 軽度の障がいのある人
  - 14. 重度の障がいのある人
  - 15. 障がいのある児童
  - 16. 一人暮らしの障がい者
  - 17. 障がい児・者を支える家族
- 上記以外が対象でしたら以下から選択してください。
  - 18. 母親·父親
  - 19. 母子・父子家庭の人
  - 20. 生活に困っている人
  - 21. その他(具体的に

主な活動内容は、

- 1. 上記対象者の
- 2. 上記対象者の
- 3. 上記対象者の
- ( ※ 記載例 給食サービス 身の回りの世話 など )

)

# (2)活動状況について

問7 貴団体は、どのくらいの頻度で活動をおこなっていますか。 (あてはまるもの一つに〇をしてください)

- 1. 毎日
- 2. 週1日
- 3. 月1日
- 4. 月2~3日
- 5. 年1~5日
- 6. 年6~11日
- 7. その他(具体的に

問8 貴団体の活動人数の傾向はどうですか。 (あてはまるもの一つに〇をしてください)

- 1. 全体的に増えてきている
- 2. ほとんど変わらない
- 3. 減少している

### (3) 困っていることや課題について

### 問9 貴団体の運営上や活動上で困っていることや課題はどのよう なことですか。(あてはまるものすべてにOをしてください)

- 1. メンバーの高齢化
- 2. リーダー(後継者)が育たない
- 3. 活動に参加するメンバーが固定化している
- 4. 仕事を持っているメンバーが活動に参加しづらい
- 5. メンバーが定着しない
- 6. メンバーの性別に偏りがある
- 7. 活動を行う人手が足りない
- 8. 新しいメンバーの加入が進まない
- 9. 参加者を募るための情報を発信する場や機会が乏しい
- 10. やらされ感が強く、自発的な活動につながっていない
- 11. メンバーのモチベーションが維持できない
- 12. 活動がマンネリ化している
- 13. 活動の場所(拠点)の確保が難しい
- 14. 活動を行う上でのメンバー向けの研修等が不足している
- 15. 専門知識を持っている人材が不足している
- 16. 活動資金が足りない
- 17. 特になし
- 18. その他(具体的に

# (4) 活動の活性化に必要なことについて

問10 今後、貴団体の活動を活性化させるために、どのようなことが 必要とお考えでしょうか。(あてはまるものすべてにOをしてください)

- 1. 活動に関わる必要な情報提供
- 2. 成果の発表の場の提供や情報発信に関する支援
- 3. 他団体とのネットワーク化
- 4. 活動資金の支援
- 5. 活動の担い手となる人材の育成
- 6. 若者世代の活動参加
- 7. 市民が気軽に活動へ参加できる仕組み
- 8. 活動に関わる相談窓口の設置
- 9. 地域活動(交流)拠点の確保
- 10. 専門知識習得のための研修・講演会等の機会の充実
- 11. 特になし
- 12. その他(具体的に

8

# 2. 地域のこと

# (1) 地域で気にかかる人・ご意見について

問11 活動を通じて、福祉サービスの対象になっていないが、気にか かる人がいますか。(ぁてはまるもの一つに〇をしてください)

		_
1. いない		
2. いる(	(具体的に	)
※記載例	いわゆる8050問題を抱えており、現在は支障がないが、根解決の術がなく、将来が気になる世帯がある。	<u>录本的な</u>

問12 問11「2.いる」とご回答された団体にお聞きします。 貴団体が、その中でご対応されていることやご意見があれば ご記入をお願いします。(自由記載)

#### 2. 地域のこと

#### (2) 地域の問題点や課題について

# 問13 活動を通じて、地域の問題点や課題はどのようなこととお考えですか。(あてはまるものすべてにOをしてください)

- 1. あいさつをしない人が多い
- 2. 緊急時の対応体制がわからない
- 3. 交通マナーの乱れ
- 4. 地域での子どもの見守りがなされていない
- 5. 子どもや高齢者、障がい者に対する虐待を見たり聞いたりする
- 6. 隣近所との交流が少ない
- 7. 世代間の交流が少ない
- 8. 地域の活動が不活発である
- 9. 地域の中で気軽に集まれる場が少ない
- 10. 障がいのある人に対する理解が不足している
- 11. 健康に対する意識が低い
- 12. 福祉サービスについて市民に知られていない
- 13. 高齢者世帯(一人暮らし等)やその他支援が必要な方がどこにいるかなどの情報が手に入りにくい
- 14. 児童や認知症高齢者などの虐待が疑われる家庭があってもどのように対応したらいいかわからない
- 15. 大規模な風水害や地震時の避難と安否確認等、防災対策に不安がある
- 16.生活に困っている人の把握や支援が不十分
- 17. 特になし
- 18. その他(具体的に

# **2.** 地域のこと (3)地域<u>で力を入れて取り組むべきこと</u>

問14 活動を通じて、地域で力を入れて取り組むべきことはどのよ うなこととお考えですか。(あてはまるものすべてに〇をしてください)

- 1. 福祉に関する広報活動
- 2. 福祉の相談窓口などの整備
- 3. 一人暮らしの高齢者や障害者に対する災害時の支援体制の整備
- 4. 急病でも対応できる医療体制の整備
- 5. 高齢者が安心して暮らせる支援施策
- 6. 障がい者が安心して暮らせる支援施策
- 7. 子育てが安心してできる子育て支援施策
- 8. 地域資源の活用(人的資源・公共施設・民間施設の活用)
- 9. 若者や高齢者などが気軽に参加できる仕組みづくり
- 10. 地域コミュニティの醸成
- 11. 世帯の複合的な課題や既存の制度では対応できない課題への相談窓口の整
- 12.生活に困っている人への支援施策
- 13.特になし
- 14.その他(具体的に

3. その他

#### ご意見をお聞かせください

問15 「支え合い」や「福祉について」など、自由なご意見をお聞かせく ださい。



ご協力ありがとうございました。